

1. 内外政

- ・7日、ドヴャーグェフ露首相は、モルドバは連合協定に署名したことにより、ロシアとの協力関係の法的基盤を変えてしまった旨発言。
- ・7日、シュヴァロフ露第一副首相は、モルドバはCISの自由貿易圏から除外される旨発言。
- ・10日、レアンカ首相は、メルケル独首相と会談し、モルド

バの改革、欧州統合、沿ドニエストル問題等を議論。

- ・10日、OSCE少数民族問題高等委員は、沿ドニエストル地域におけるルーマニア学校が、新年度までにモルドバ政権及び沿ドニエストル「政権」の間で合意が得られない場合、閉鎖に追い込まれるとし、懸念を表明。
- ・11日、レアンカ首相とシュタインマイヤー独外相は、村落部の行政・インフラ改善等に関する二国間協定に調印。

※本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)